

川東小学校の教科担任制

1 教科担任制の実際

(1) 指導体制

本校は5・6年生各2学級であり、学級担任が4名である。これに加えて、基準加配が2名、外国語専科が1名、さらに教科担任加配が1名加わり、計8名で高学年の指導体制を構成した。従来の専科の教科に加えて、学級担任同士の交換授業を実施することで、教員一人あたりの受け持ち授業時数を軽減するとともに、受け持ち教科数を減らすことで、教員の専門性を生かしたり、教材研究の負担を軽減したりすることができるようにした。

担任 教科	5年1組		5年2組		6年1組		6年2組	
	教員A	学級担任	教員B	学級担任	教員C	学級担任	教員D	学級担任
国語	教員B (学級担任)				教員D (学級担任)			
社会	教員C (学級担任)							
算数	教員G (算数専科・教科担任制加配)							
理科	教員E (理科専科・基準加配)							
音楽	教員F (音楽専科・基準加配)							
図工	教員A (学級担任)							
家庭	教員A (学級担任)							
体育	教員A (学担)		教員B (学担)		教員C (学担)		教員D (学担)	
外国語	教員H (外国語専科・外国語加配)							
道徳	教員A (学担)		教員B (学担)		教員C (学担)		教員D (学担)	
学級活動	教員A (学担)		教員B (学担)		教員C (学担)		教員D (学担)	
総合的な学習の時間	教員A (学担)		教員B (学担)		教員C (学担)		教員D (学担)	

学級担任の指導する教科は、体育、道徳、学級活動、総合的な学習の時間以外では、1教科または2教科としており、受け持ち教科数をかなり軽減した。また、小学校は、学級担任が専科より授業時数が多い傾向があるが、学級事務のある学級担任の負担軽減の視点から、専科の時数より学級担任の時数が少なくなるように配慮した。

(2) 時間割編成の実際

教科担任制の最大のネックは時間割作成と調整である。これまでの学級担任制では、教務主任から出される週案に沿って、専科が時間割を調整して組み、それを受けて学級担任が時間割を入れていく方式であったが、教科担任制ではそれは難しい。そこで、中学校のシステムに倣い、高学年の固定の基本時間割表を作成し、それを基に各学級の時間割を作成していくことにした。

基本時間割表を作成するに当たっては、各教科の特性や学級担任の生徒指導面など以下の点を考慮した。

- 教員の受け持ち時間が各曜日ですできるだけ均等になるようにする。
- 理科、図工、家庭など実験や実習を伴う教科は2時間続きの時間をとる。
- 学級担任同士が授業のない時間を設け、打ち合わせ等ができるようにする。
- 月曜（週初め）や金曜（週末）に学級担任の時間を設け、学級での生徒指導や行事等の事前事後指導の時間がもてるようにする。

小学校の教科の年間指導時数は35週で割り切れない教科があるため、基本時間割表で回していくと教科によって差が出てしまう。そこで、基本時間割表をA案とB案と2通り作成し、学期の前半をA案、学期の後半をB案で実施していくようにして時数の調整を図るようにした。基本時間割表は次の通りである。

教科担任 基本時間割表A 体育3 音楽1 図工1 家庭2																															
	月						火						水						木						金						授業時数
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
教員C 社会	61		51	総合	道	体	52		62		61	総合	62	51			体	52	61				学活	51	62	52			体	19	
教員D 国語		62	61	総合	道	体	61				62	総合			61	62	体	62				61	学活	61				62	体	17	
教員A 図工・家庭		51		体		総合		62	52	52		総合	61	51	51			52	62	62	体	道			61	61	体	学活	19		
教員B 国語	51			体	52	総合	51				52	総合	51				52			52	51	体	道	51		52	体	学活	17		
教員E 理科		52	4	4			61	51	51				62	52	52			51	61	61				4	62	62			15		
教員F 音楽・図工			31音	32音				4音	32図	32図			61音	52音	4図	4図			51音	62音	4音	31音				31図	31図	32音	16		
教員G 外国語	62外		52外	31外			51外	32外	61外	62外			祝	祝	祝	祝	祝	祝	祝	祝	祝	祝	祝	52外	61外	51外	4外		21		
教員H 算数	52	61	62		51		62	52		61	51		52		62	61	51	61		51	52	62		62	52		51	61	20		

教科担任 基本時間割表B 体育2 音楽2 図工2 家庭1																															
	月						火						水						木						金						授業時数
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	
教員C 社会	61		51		道	体	52		62		61	総合	62	51			体	52	61				総合	51	62	52		学活	17		
教員D 国語		62	61	道		体	61				62	総合			61	62	体	62				61	総合	61				62	学活	15	
教員A 図工・家庭		51		体		学活		62	52	52		総合	61	51	51			52	62	62	体	総合			61	61	道	17			
教員B 国語	51			体	52	学活	51				52	総合	51				52			52	51	体	総合	51		52	道	15			
教員E 理科		52	4	4			61	51	51				62	52	52			51	61	61				4	62	62			15		
教員F 音楽・図工			61音	62音				31図	31図	32図	32図			61音	52音	4図	4図			51音	62音	4音					31音	32音	51音	52音	17
教員G 外国語	62外	31外	52外	32外			51外	4外	61外	62外			祝	祝	祝	祝	祝	祝	祝	祝	祝	祝	祝	52外	61外	51外			21		
教員H 算数	52	61	62		51		62	52		61	51		52		62	61	51	61		51	52	62		62	52		51	61	20		

- 学校行事等が入った場合
行事が入った場合、教科の時数はカットされる。学級によって時数の差が生じてくるので、2か月くらいの周期で学級間の時数調整を行うようにした。
- 出張等で教科担任が不在の場合
予め分かっているものについては、高学年部会で代替りの授業を入れるようにした。空いている教員が教科の授業を行ったり、専科教員が国語や算数の授業を行ったりするなど小学校の教科担任制のよさを生かすようにしている。

(3) 時間割ソフトの活用

週ごとの時間割作成は、時間割ソフト（エクセルファイル）を活用した。学校のファイルサーバーに時間割ソフトを置き、各教科担任でデータを共有して作成していくようにした。具体的には、各学級の基本時間割に、各教科担任が単元名や準備物を打ち込んでいくようにし、高学年部会の時に全員で確認していくようにした。

前週までの時数、今週の時数、累計時数などがカウントされるようになっていて、これらを参考に教科を入れていく。先の週まで打ち込んでいくと時数の見通しももてるので、時数調整にも大変役立っている。また、高学年の時間割が一覧で見ることができ、指導体制の把握にも活用できている。

川東小 5年1組 時間割					川東小 5年2組 時間割					川東小 6年1組 時間割					川東小 6年2組 時間割				
8月31日～9月4日					8月31日～9月4日					8月31日～9月4日					8月31日～9月4日				
行	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	行	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	行	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)	行	1日(水)	2日(木)	3日(金)	4日(土)
1	国語	国語	国語	国語	1	算数	算数	算数	算数	1	社会	社会	社会	社会	1	外国語	外国語	外国語	外国語
2	家庭	国語	社会	理科	2	理科	算数	音楽	家庭	2	算数	理科	家庭	社会	2	国語	家庭	理科	音楽
3	社会	理科	国語	算数	3	外国語	国語	理科	社会	3	国語	外国語	国語	理科	3	算数	社会	算数	国語
4	算数	理科	国語	算数	4	国語	国語	理科	算数	4	総合	算数	算数	理科	4	総合	外国語	国語	国語
5	体育	算数	体育	総合	5	体育	国語	体育	総合	5	道徳	社会	道徳	算数	5	道徳	国語	道徳	理科
6	総合	道徳	国語	国語	6	総合	道徳	学芸	学芸	6	体育	国語	国語	国語	6	体育	国語	算数	算数
7	水泳	水泳	水泳	水泳	7	水泳	水泳	水泳	水泳	7	水泳	水泳	水泳	水泳	7	水泳	水泳	水泳	水泳
8	水泳	水泳	水泳	水泳	8	水泳	水泳	水泳	水泳	8	水泳	水泳	水泳	水泳	8	水泳	水泳	水泳	水泳
9	水泳	水泳	水泳	水泳	9	水泳	水泳	水泳	水泳	9	水泳	水泳	水泳	水泳	9	水泳	水泳	水泳	水泳
10	水泳	水泳	水泳	水泳	10	水泳	水泳	水泳	水泳	10	水泳	水泳	水泳	水泳	10	水泳	水泳	水泳	水泳
11	水泳	水泳	水泳	水泳	11	水泳	水泳	水泳	水泳	11	水泳	水泳	水泳	水泳	11	水泳	水泳	水泳	水泳
12	水泳	水泳	水泳	水泳	12	水泳	水泳	水泳	水泳	12	水泳	水泳	水泳	水泳	12	水泳	水泳	水泳	水泳

(4) 高学年部会の定例化

教科担任制の推進のためには、打ち合わせの時間が必要になってくる。そこで、2週に1度、高学年部会を開き、必要な情報交換を行っている。高学年部会は、学級担任4名、理科専科、算数専科、音楽専科、外国語専科の各1名の計8名で構成されている。

内容は、まず時間割の調整である。行事等により教科の時間が削れた場合の補充や出張の時の補充などを話し合っている。

学習面では、基本的な学習習慣について共通理解を図っている。例えば、話し方、聞き方、板書の仕方、ノートの取り方など教科は違っても学校で統一して取り組んでいる事項はどの学級でもしっかりと定着させるようにしている。また、国語や算数などの宿題内容についても共通理解を図る。特に、算数は授業だけでは定着が難しい面もあるた

め、学級担任と協力して計画的に復習の時間（習熟タイム）を入れるようにしている。

さらに、生徒指導や特別支援の視点でも情報交換を密にしている。高学年は学校のリーダーとして、望ましい生活態度の育成が欠かせない。本校では、教科担任制を実施することで生徒指導の充実を目指しているのので、各教科で生徒指導上気付いたことは積極的に学級担任や他の教科担任と情報を共有していくようにしている。不登校、登校しづり、保健室登校など様々な事案があるが、学級担任と専科教員がチームとして対応していくように高学年の情報の共有を大切にしている。



【高学年部会の様子】

(5) 家庭学習の指導

小学校では国語や算数の時数が多く、基礎学力の定着という点で2教科の家庭学習への指導が大切である。教科担任制では、学級担任が必ずしも国語や算数を担任するとは限らないので、家庭学習への対応も工夫する必要が出てきた。

具体的には、教科担任からの課題を教科間で曜日ごとに整理し、宿題等の量を調整した。また、国語や算数は学級担任も内容を把握しておくようにし、丸付けなど教科担任と学級担任で分担して行うようにした。また、音楽専科、外国語専科も協力して宿題

高学年 宿題分担計画					
曜	月	火	水	木	金
内容・丸付け担当	パワーアップ宿題	パワーアップ宿題	パワーアップ宿題	算数 算数専科	パワーアップ宿題
	6年 音専 5年外国語専	5年 音専 6年外国語専	学担		学担
	国語 教科担	社会 or 家庭科 教科担	国語 教科担	読書	理科 or 英語 理科専 外国語専

の対応に当たるようにし、ここでもチームで対応することを基本として実践している。

※ 上記の他、家庭学習として、自学、日記なども課しているが、いずれも学級担任が評価・添削に当たっている。

(6) 学習の評価

学習の評価は、それぞれの教科の評価は教科担任が基本的に行うことになっている。学級担任制と違い、学年内で評価基準が統一され、テストなどを中心到的確な評価ができるようになった。

課題として挙げたのは通知表である。そこで、本校では、総括的な評価として所見の記入を以下のとおりで進めることになった。

- 各教科の所見は学期ごとに教科担任で分担して記入していくようにする。

(7) 保護者及び地域への周知、授業公開等

- 保護者には、年度当初に「高学年における教科担任制の導入について(お知らせ)」を発行し、令和2年度から教科担任制を実施していくことを周知した。また、4月のPTA総会で学校経営説明の一環で教科担任制について説明する予定であった。(新型コロナウイルス感染防止のため中止)
- 授業参観についても、4月の参観日では学級担任の授業参観、6月の参観日では教科担任の授業参観と、保護者に向けて授業公開を実施する予定であった。(いずれも新型コロナウイルス感染防止のため中止) 9月の参観日では、学級担任の授業を保護者へ公開することができた。
- 地域に向けては、学校運営協議会を通じて周知を図った。6月の第1回学校運営協議会で教科担任制導入の説明を行ったほか、9月の第2回学校運営協議会で授業参観をしていただくなど周知に努めている。

(8) 教科担任制の評価

- 児童の評価
学期ごとにアンケート調査を実施している。教科担任制でよかったことや困ったことなどを記述するようにしている。
- 教員の評価
学期ごとにアンケート調査を実施している。高学年の教科担任8名の教員には、児童と同じように教科担任制でよかったことや困ったことなどを記述するようにした。教科担任制以外の教員にもアンケートを行い、教科担任制についての感想や質問を挙げてもらうようにした。
- 教員の時間外業務の時間の調査
毎月、出勤退勤記録を提出するようになっており、時間外業務時間についても記録するようになっている。
- 保護者の評価
年度内の11月に学校評価と併せて、教科担任制についてのアンケートを実施する予定である。参観日等で見られた教科担任の授業などについて意見や感想を挙げてもらう予定である。